## 4847 パリ滞在記:お店のウインドーが面白い 138

ブランドや名前を、先に見るのではなく、久楽流の好みや感性への興味。 結果、後味のいい場合、勿論、ブランドや名前に、目がいく。 昨今、ウインドーのディスプレイも、センスや宣伝も上手。感心させられることも多い。







何事にも共通する一般論だが、期待を持たせる前味、そして、中味。 後味が、期待はずれのことが多いと聞く。私も失敗体験をしているので、同感。 しかし、ブランドや名前が、裏切らないことも多い。

今回は、そんな詮索なしに、単純に、楽しんだ。見るだけで、気づきや発見、勉強になる。 長期間の街歩き、結構、疲れるだろうが、**足腰の訓練**になるという、考え方。 このシャンゼリゼ通りに、映画・スターウオーズの広告が、目に付いた。 また、サンタクロースや、新年、2018年の文字。年末年始の期待がふくらむ状況に。 人も多くなってきた。果たしてどんな出会いがあるのか、楽しみ。







